

2020年度 日本色彩教育研究会第1回理事会 開催次第（案）

日 時：2020年5月30日(土) 20:00～21:30

場 所：ネット会議（ZOOM）

出席者：理事 23名(委任状2名を含む／理事総数24名)

監事 2名

議題

会長挨拶

第1号議案 2019年度事業報告及び収支決算承認の件
支部報告を含む

第2号議案 2019年度監事会計監査の報告

第3号議案 2020年度事業計画及び収支予算承認の件

第4号議案 その他

- ・会の活性化について
- ・夏期研修会について
- ・刊行図書企画
- ・その他

報告事項

- ・会勢報告

2019年度事業報告

自 2019年4月1日 至 2020年3月31日

1. 刊行物

(1) 新「色彩教育」2019 Vol.38 No.1・2 合併号 特集『視覚障害と色彩教育』2020 4/30 発行

(2) 副読本「色彩ワークショップ」の刊行 5月1日発行

2. 集会

(1) 第69回本部研修会

2019年8月9日(金) 日本大学芸術学部 江古田校舎西棟 B1 デザインプレゼンテーションルーム
テーマ：視覚障害と色彩

講演「視覚を超えるアート活動—触覚と色—」

… 光島 貴之 (美術家・鍼灸師)

講演「盲学校の色彩教育実践と視覚障害者の絵画へのアクセス」

… 多胡 宏 (元群馬県立盲学校校長・群馬大学大学院)

… 大内 進 (独法国立特別支援教育総合研究所名誉所員・特任研究員)

講演「色のユニバーサルデザインについての学び方」

… 名取 和幸 (一般財団法人日本色彩研究所理事 研究第一部シニアリサーチャー)

参加者：41名

(2) 第35回近畿色彩教育研究会

2019年8月7日(水)・8日(木) エル大阪 (大阪府立労働センター/大阪市中央区) で開催

テーマ：色と生きる

講演「色と生きる～花をいけることから広がる自由な表現～」

… 伊賀谷 丹方 (草月流 華道家)

講座A「造形あそびで育てる資質・能力とその評価」

… 西尾 正寛 (幾中央大学教育学部現代教育学科教授)

講座B「くらしの中で美を楽しむ～国宝『紅白梅図屏風』と『たらし込み』～」

… 柴田 伸雄 ((公財)岡田茂吉美術文化財団 美育文化インストラクター)

… 松崎 としよ (大和大学教授 NPO 法人墨アートプロジェクト理事長)

講座C「にじむ・ゆらぐ～伝統が生み出す注染の色～」

… 中尾 雄二 (株式会社ナカニ／にじゆら 代表)

参加者：51名

(3) 第42回九州色彩教育講習会

2019年8月9日(金) 「中村学園大学 6号館」で開催

テーマ：パワフル! カラー!!

特別講演 キャラクターと色使い

… 谷口 亮 (イラストレーター/キャラクターデザイナー)

ワークショップ

①「何が見えるかな何ができるかな」

… 富永 睦子 (森林幼稚園 主任 東筑紫短期大学 非常勤講師)

②「遊べる工作と教えない色彩教育」

… アイウラ ユウジ (ペーパークラフト作家 元杉森高等学校教諭)

参加者：56名

3. 総会

2019年8月9日(金)11:20～11:50 開催

議題： 2018年度事業報告及び収支決算 監査報告

2019年度事業計画及び収支予算

その他： 研究会の活性化について

議事結果：全員異議なく承認

4. 会議

(1) 第1回理事会

2019年5月11日(土)17:30～19:30 開催

議題： 2018年度事業報告及び収支決算 監査報告

2019年度事業計画及び収支予算

研究会の活性化について

その他

支部報告・部会設置と組織編成について・夏季研修会

議事結果：全員異議なく承認

(2) 事務局会議

メールにて適宜実施。

5. 研究会・部会 活動

(1) 編集委員会

新色彩教育 2019Vol.38 No.1・2 合併号の企画、取材、座談会、原稿執筆依頼、編集 制作を茂木会長、穴澤編集長を中心に実施。

9/29(日) 光島さんインタビュー 会場：ルノアール八重洲北口会議室

10/19(土) 座談会 会場：手と目で見える教材ライブラリー

(2) 教材部会

「色彩ワークショップ」編集委員会

10/26 部会開催 会場：日本色研事業(株)

他メールで適宜実施

5月1日刊行

(3) 企画委員会

夏の研修会<視覚障害と色彩教育>の立案、準備、実施。

(4) 広報委員会

HPの更新を適宜実施

■近畿支部会計報告

第35回近畿色彩教育研究会 会計報告						
第35回収入の部						
	内容		収入	支出	予算額	
	34回繰越金		736305		736305	
	本部より補助金		100000		200000	
	広告9社展示6社		205000		230000	
	参加費4500*29 4000*4		156500		260000	
	雑収入(利子)		6		5	
	収入計	(A)	1197811		1426310	
第35回支出の部						
	内容		収入	支出	予算額	
印刷費	一次案内印刷代	5610		41665	60000	
	二次案内印刷代	15040				
	要項印刷	21015				
会場費	会場使用料708・709・視聴覚室 プロジェクタ使用料等			119720	150000	
講師謝金	講師謝金、昼食代等			253360	240000	
材料費	実技講習材料費			30861	50000	
事務用品費	備品、封筒、紙、インク等(H30はプロジェクト購入費)			6007	90000	
通信費	メール便、郵券等			12774	20000	
会議費	会場賃料 お茶等			39960	35000	
HP設定費				200448	0	
予備費						
	支出計	(B)		704795	645000	
	繰越	(A)	1197811	-(B)	704795	493016
493,016円は、次年度36回に繰り越します。						
代表	山崎 裕彦					
会計	篠崎 明子					
会計監査	杉本 哲也					
※今年度より、本部からの補助金が半額10万円となった。。						
※HP設定費が予想以上の出費だった。						
			736305 -	493016	243289	
			34回残高	35回残高	今回赤字額	

■九州支部会計報告

第42回九州色彩教育研究会 会計報告 (令和元年11月28日)

※ 収入総額 ￥339,690

(収入内訳)

項 目	平成31年度 予算額	平成31年度 決算額	増 減	摘 要
繰越金	15,190	15,190	0	
会費	200,000	124,500	-75,500	2,500×45人, 1,000×9人, 1,500×2人
材料費	0	0	0	
色研本部拠出金	200,000	100,000	-100,000	
日本色紙協力金	200,000	100,000	-100,000	
雑収入	0	0	0	
計	615,190	339,690	-275,500	

※ 支出総額 ￥294,710

(支出内訳)

項 目	平成31年度 予算額	平成31年度 決算額	増 減	摘 要
講師等謝礼	160,000	127,000	-33,000	
同上旅費	40,000	0	-40,000	
同上宿泊費	10,000	0	-10,000	
会場費	30,000	23,721	-6,279	中村学園大学
教材用具材料等費	50,000	8,237	-41,763	トータルカラー・カラードフォルム・配色カード・色和紙・色画用紙・ボンド等
会議費	35,000	13,823	-21,177	講師・スタッフ昼食 お茶
印刷費	50,000	16,700	-33,300	案内状 要項
郵送費	50,000	39,706	-10,294	郵便切手・宅急便 他
準備費	16,000	20,820	4,820	封筒・チラシ作成代
実行委員旅費	85,000	43,000	-42,000	実行委員旅費 数回分
事務局費	40,000	0	-40,000	
雑費	10,000	100	-9,900	
予備費	39,190	1,603	-37,587	
計	615,190	294,710	-320,480	

※残 額 ￥44,980

上記の通り報告します

事務局会計 香月 秀子

□2019 年度本部収支決算書

2019年度 日本色彩教育研究会 収支計算書
(2019年4月1日～2020年3月31日)

1. 収入の部 単位：円

	予算額	決算額	差異	備考
会費	375,000	396,000	21,000	正会員 64名×5,000円、7名×8000円、1名×11000円、2名×2000円、1名×3000円、準会員2名×1000円
賛助会費	550,000	10,000	▲ 540,000	日文1万円
研修会参加費(中央研修会)	100,000	119,500	19,500	参加者34名(会員22名×3000、一般2名×5000、学生10名×500)懇親会参加費用(@3500×11名)
イベント参加費	15,000	0	▲ 15,000	
販売収入	1,500	0	▲ 1,500	機関誌販売なし
広告掲載料	20,000	12,000	▲ 8,000	日本文教出版
雑収入	100	1	▲ 99	受取利息 三菱UFJ銀行
当期収入合計(A)	1,061,600	537,501	▲ 524,099	
前期繰越金	2,461,139	2,461,139	0	
収入合計(B)	3,522,739	2,998,640	▲ 524,099	

2. 支出の部 単位：円

	予算額	決算額	差異	備考
事業費	1,460,000	1,230,945	▲ 229,055	
機関誌等発行費	1,000,000	846,231	▲ 153,769	色彩教育Vol.37、Vol.38(取材交通費等)2冊分の印刷費。執筆者2名への謝礼は未
研修会開催費 中央研	150,000	156,310	6,310	光島先生6万5千円、大内進先生2万円、多胡先生2万円など
イベント開催費	20,000	0	▲ 20,000	
支部研修会助成費	200,000	200,000	0	九州地区100,000円、近畿100,000円
広報費	30,000	28,404	▲ 1,596	HPTメイン更新料、サーバー使用料
委員会活動費	60,000	0	▲ 60,000	
管理費	309,000	198,703	▲ 110,297	
印刷費	55,000	59,400	4,400	封筒印刷1000枚
運搬通信費	45,000	4,154	▲ 40,846	通信事務連絡、宅急便送料、振込手数料、切手代等
会議費	200,000	135,149	▲ 64,851	理事会交通費:¥135000等
事務局交通費	2,000	0	▲ 2,000	
備品消耗品費	1,000	0	▲ 1,000	
委託作業費	6,000	0	▲ 6,000	事務会計処理代・会費請求・機関誌発送・名簿管理
雑費	0	0	0	
予備費	15,000	0	▲ 15,000	
当期支出合計(C)	1,784,000	1,429,648	▲ 354,352	
当期収支差額(A)-(C)	▲ 722,400	▲ 892,147	▲ 169,747	
次期繰越収支差額(B)-(C)	1,738,739	1,568,992	▲ 169,747	
合計	3,522,739	2,998,640	▲ 524,099	

3. 資産の部

東京三菱UFJ銀行 普通口座	181,349
郵便局	1,354,790
現金	32,853
合計	1,568,992

注1: 機関誌Vol38 の執筆者2名への原稿料は未

□監査報告書

監査報告書

会長提出の2019年度(2019年4月1日から2020年3月31日まで)における収支決算書
について監査した結果、その適法正確であることを認めます。

令和 2年 5月 19日

日本色彩教育研究会

監事 水島尚喜 

監事 松田陽子 

2020年度事業計画（案）

自 2020年4月1日 至 2021年3月31日

1.刊行物

(1)新「色彩教育」2020 Vol.38 1・2合併号 を編集・発行する。

2.集会

コロナ禍により、中央（東京）・近畿支部・九州支部ともに夏期研修会を中止と決定。

（今後の対策については本理事会後半に審議）

3.総会の開催

第8回総会を開催する。開催方式についてはオンライン総会も視野に入れて検討。

4.委員会・部会 活動

(1) 編集委員会

「色彩教育」の制作を進める。

(2) 教材部会

「色彩ワークショップ」第2弾のとして幼児を対象とした副読本の企画を進める。

（具体案の検討については本理事会後半に審議）

(3) 研究部会

一昨年度開催された幼児教育分科会「第1回幼児の色彩ワークショップ」に続く企画について検討する。

研究発表の場としての研究会の発足を検討する。（紀要の刊行についても進める。）

（具体案の検討については本理事会後半に審議）

(4) 企画委員会

夏期研修会は中止と決まったが、次期の開催に向けた企画について検討する。

特別イベント見学会およびオンライン研修会の企画について検討する。

（具体案の検討については本理事会後半に審議）

(5) 広報委員会

HPの更新を適宜実施

5.会議

定例理事会を2回（オンラインやメールによる理事会を含む）、他に必要に応じてメールによる臨時理事会を開催する。

6.その他

①会員獲得に向けた活動を行う。

②関連学協会との連携を深め、会の活動を広く周知させる。

□2020 年度予算書（案）

2020年度 日本色彩教育研究会 予算書(案)

(2020年4月1日～2021年3月31日)

1. 収入の部

単位：円

	本年度	前年度	差異	備 考
会費	600,000	375,000	225,000	現在正会員数120名、準会員5名 120名×5000=600,000円
賛助会費	1,120,000	550,000	570,000	日本色研事業100万、日本文教出版1万、中川ケミカル1万、色彩研究所10万
研修会参加費	0	100,000	▲ 100,000	
イベント企画参加費	15,000	15,000	0	一般10名×1,000円、学生5名×500円
販売収入	1,500	1,500	0	機関誌1部1500円
広告掲載料	20,000	20,000	0	機関誌広告掲載 賛助会員2件(半ページ)
雑収入	10	100	▲ 90	受取利息 三菱UFJ銀行
当期収入合計 (A)	1,756,510	1,061,800	694,910	
前期繰越金	1,568,992	2,461,139	▲ 892,147	
収入合計 (B)	3,325,502	3,522,739	▲ 197,237	

2. 支出の部

単位：円

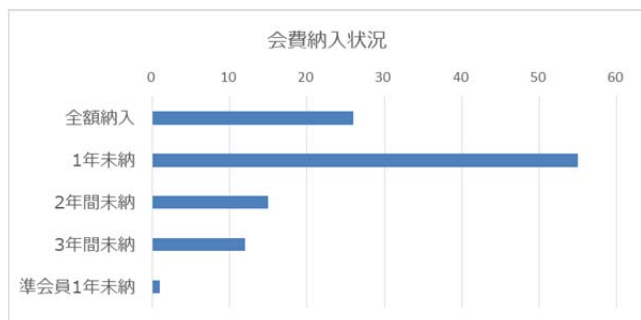
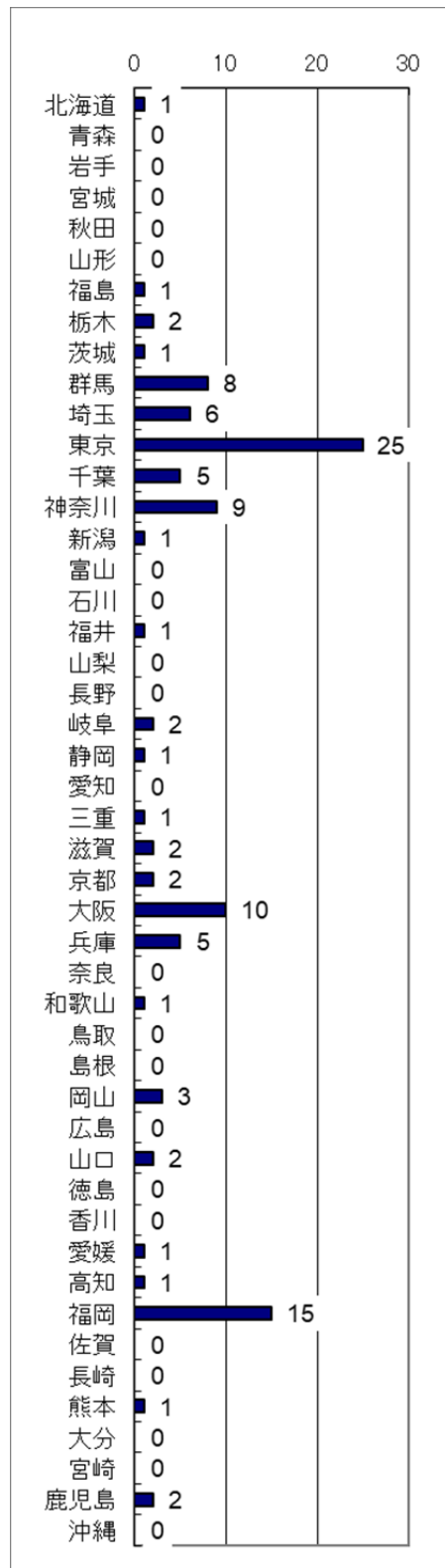
	本年度	前年度	差異	備 考
事業費	690,000	1,460,000	▲ 770,000	
機関誌等発行費	500,000	1,000,000	▲ 500,000	色彩教育Vol.39
研修会開催費 中央研	0	150,000	▲ 150,000	本年度は研修会中止(総会はZoom検討)
イベント企画開催費	100,000	20,000	80,000	DM送料等(84円×120枚=10,080円)、会場費、教材費等
支部研修会助成費	0	200,000	▲ 200,000	九州地区0円、近畿0円(本年度のみ)
委員会活動費	60,000	60,000	0	企画・広報・教材 各2万円
広報費	30,000	30,000	0	HPTメイン更新料、サーバー使用料
管理費	114,000	309,000	▲ 195,000	
印刷費	10,000	55,000	▲ 45,000	会費請求用紙印字等
運搬通信費	45,000	45,000	0	通信事務連絡、宅急便送料、振込手数料、切手代等
会議費	50,000	200,000	▲ 150,000	理事会はZOOM。事務局会議等、(理事会Web開催)
事務局交通費	2,000	2,000	0	事務局交通費
備品消耗品費	1,000	1,000	0	
委託作業費	6,000	6,000	0	事務会計処理代・会費請求・機関誌発送・名簿管理
雑費	0	0	0	
予備費	15,000	15,000	0	慶弔費等
当期支出合計 (C)	819,000	1,784,000	▲ 965,000	
当期収支差額 (A)-(C)	937,510	▲ 722,400	1,659,910	
次期繰越収支差額 (B)-(C)	2,506,502	1,738,739	767,763	
合 計	3,325,502	3,522,739	▲ 197,237	

会勢報告

会員数 109 名 (男性 39 名、女性 70 名)

正会員 105 名、準会員 4 名

大学	28
高校	3
養護学校	1
中学	6
小学校	5
幼稚園	0
専門学校	5
企業、デザイン事務所	10
カラーリスト	4
各種教室	7
出版社、障害者福祉会館など	1
色彩指導者	14
色研事業部社員	4
色彩研究所所員	4
大学院生	4
不明	13



2020.5.22 現在

審議事項 1. 会の活性化について

審議事項 2. 夏期研修会について

審議事項 3. 刊行図書企画について

審議事項 4. その他

参考資料＜2019 年度第 1 回理事会議事録＞

1. 財政の健全化について

1) 規約改正の件

・賛助会員および、準会員の件。

（報告事項：「日本文教出版」と「株式会社中川ケミカル」の 2 社については、昨年度に上記内容で、賛助会員として了解を得て進めている。）

2) 賛助会会員の募集について

募集活動ご協力をお願い

別添資料「日本色彩教育研究会賛助会員ご入会のご案内」参照

3) 広告掲載について

広告掲載勧誘ご協力をお願い

別添資料「『色彩教育』誌媒体資料」参照

4) 支部研修会助成金の改訂について

助成金の暫時停止についての是非について

5) 理事会経費の削減について

事例「九州・近畿支部については代表各 1 名の旅費を支払い。ネット会議の活用でフォロー。」

来年度は緊急措置として、2 地区はスカイプのみで開催。

6) 会費の改訂について

会費値上げの是非について

2. 会の活性化について

1) 編集委員会

機関誌「色彩教育」の展望

ニューズレター[COLOR CIRCLE]の復刊。WEB 等を活用し提供する。

2) 教材部会

今後、色彩教育の教材として求められるもの

学齢別教材の部会による展開の可能性について

3) 研究部会

幼児教育分科会の引き続きの活動

4) 企画委員会

夏の研修会のあり方について

今年度のイベントの実施と実現について

5) 広報部会

入会案内パンフレット作製について

別添資料「巻き三つ折リーフレット_レイアウト案」参照

* 研究部会の活性化について

- ・活動を予定する部会は、事業計画と予算額を提出し、年度末に活動報告をニュースレター等に掲載。
(財政は逼迫しているが、事業費については、できる限り予算を確保していきたい)

委員会構成メンバー（敬称略）

1. 企画委員会

事業内容：中央研修会の企画・特別企画・見学会等の企画

本部：茂木、後藤、森、結城、赤木、名取(和)、大内

近畿：山崎○、大橋、新関

九州：香月○、吉川、篠原

○：支部長

2. 研究部会：教材及びカリキュラムの開発

① 幼児部会：宮野（チーフ）、島田、中島、郡司、手塚、名取(初)

② 教材部会：手塚（チーフ）、島田、森、西村、松田、水島、熊谷、後藤、赤木、名取(和)、大内

なお、部会については、一般会員の参加も可能にする。HP や機関誌等で募集をかける。

3. 広報委員会：HP および、ニュースレター等の情報発信

高橋（チーフ）、山崎、吉川、大内

4. 編集委員会：機関誌「色彩教育」の製作・発行

穴澤（チーフ）、茂木、赤木、大内

- ・・・ニュースレター「color circle」を発行する場合、増員する。

日本色彩教育研究会会則

- 第 1 条 (名称) 本会は、日本色彩教育研究会と称し、英語名称を Japan Association of Color Education (略称 JACE) とする。
- 第 2 条 (事務所) 本会は、事務局を一般財団法人日本色彩研究所(埼玉県さいたま市岩槻区上野 4 - 6 - 23) 内に置く。
- 第 3 条 (目的) 本会は、広く色彩教育に関する研究を振興し、その普及・発展を図ることを目的とする。
- 第 4 条 (事業) 本会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。
- (1) 色彩教育に関する研究・成果の公表及び研究の助成
 - (2) 研修会、講演会、研究発表会などの開催
 - (3) 機関紙「色彩教育」、ニュース「カラーサークル」等の発行
 - (4) 内外の関連学術団体との交流
 - (5) その他、本会の目的達成のために必要な事業
- 第 5 条 (会員及び総会) 本会の会員は、次の 4 種とする。
- (1) 正会員は、本会の目的に賛同して入会申込書を提出し、理事会の承認を得た者とする。
 - (2) 名誉会員は、本会に功労のあった者を理事会の議を経て決める。会費は不要とする。名誉会員の選任に関する規程は別に定める。
 - (3) 賛助会員は、本会の目的に賛同し、本会の事業を賛助するため、賛助会費一口以上を納める者または法人とする。
 - (4) 準会員は、本会の目的に賛同し、入会申込書を学生証の写し、もしくは在学証明書を添えて提出し、理事会の承認を得た者とする。
- 2 会員総会を毎事業年度 1 回開催する。
- 第 6 条 (役員の種類、定数及び任期) 本会に次の役員を置く。
- (1) 理事 10 名以上 25 名以内。内 1 名を会長、1 名を副会長、1 名を常務理事、及び第 9 条に定める支部代表理事若干名とする。
 - (2) 監事 2 名
 - (3) 役員の任期は 3 年とする。ただし重任は妨げないものとする。欠員補充によって就任した役員の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。
- 第 7 条 (役員の選任、職務等) 役員の選任及び職務は次のとおりとする。
- (1) 理事は、総会員の推薦を含めて理事会案を提案し、総会の承認を得るものとする。
 - (2) 会長、副会長及び常務理事は理事のなかから互選により選任する。
 - (3) 会長は本会を代表し、会務を総理する。副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。常務理事は事務を総括する。
 - (4) 監事は、理事会において選任し、本会の事業および会計の監査に当たる。
- 第 8 条 (理事会) 理事会は、通常理事会及び臨時理事会の 2 種とする。
- 2 理事会は会長が招集し、議長となる。
 - 3 通常理事会は、年 2 回開催し、研究、事業、予算、決算の報告並びに決議、役員を選出、会則の改正、その他必要事項の決議を行う。
 - 4 臨時理事会は、理事の請求があったとき、もしくは会長の発議によって、会長が開催を決定する。臨時理事会は、電子媒体による投票等に代えることができる。
 - 5 決議は理事の過半数が出席し、その過半数をもって決する。
- 第 9 条 (支部) 必要な地区に支部を置くことができる。
- 2 支部設立に当たっては次の条件を満たしていることとする。
 - (1) 当該地区在住の会員 10 名以上の賛同が得られていること。
 - (2) 地域に根ざした色彩教育の実践の研究発表等、及び研修会を定期開催(年 1 回以上) するための運営母体として組織されていること。
 - 3 支部には支部長 1 名を置く。支部長は、支部所属の会員のうちから選出し、理事

会の承認を経て支部代表理事とする。支部長は支部を代表する。

第 10 条（事務局） 本会に、その事務を処理するために事務局を置き常務理事を事務局長とする。

第 11 条（事業年度） 本会の事業年度は、毎年 4 月 1 日に始まり、翌年 3 月 31 日に終わる。

第 12 条（会則の変更） この会則は理事会の議を経て、総会の決議によって変更することができる。

附則

1 入会手続き

入会を希望する者は所定の入会申込書に年会費を添えて申し込むものとする。

2 退会は次の 3 項によって理事会で審議し決定する。

a. 会費を 2 年間滞納した者

b. 会の名誉を毀損した者

c. 退会を申し出た者

3 会費

正会員の年会費は、3,000 円とする。

準会員の年会費は、1,000 円とする。

賛助会員の年会費は一口 1 万円とする。

平成 17 年 7 月一部改正

平成 23 年 8 月一部改正

平成 23 年 9 月一部改正

平成 24 年 3 月 31 日一部変更（改正）

平成 24 年 4 月 1 日施行

平成 24 年 5 月 27 日一部改正

平成 29 年 6 月 18 日一部改正

令和元年 5 月 11 日一部改正